



遠心式回転シェーカー

型式 07637-21



取扱説明書

第 1 版

ヤマト科学株式会社

2015年5月

■ 装置概要

コールパーマー遠心式回転シェーカーはモーター/コントローラーが搭載された筐体、スタンド、電源供給部及び電源コードで構成されていますが、回転ディスクは付属されていません。

装置本体にはモーター、ON/OFF スイッチがついた速度コントローラー（回転は時計回り）、LED 表示器、DC 入力ジャック、ディスク用シャフトカップラーにて構成されています。

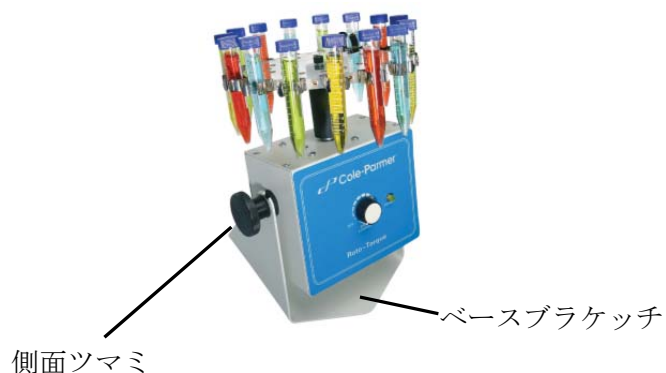
標準外の多様性ディスクには、大小クリップ、固定金具がついています。

遠心式回転シェーカーの回転速度は3 – 80 r p mの範囲で調整できます。

低速度での回転、容量のあるサンプルを回転させたときに、ディスクはスムーズに回転いたします。

また装置本体は前方・後方に45度傾けることができます。

■ 据付



ベースブラケットに装置本体を挟み込み両サイドをストッパーピンで固定してください。据付時にベースブラケットを少し外側に押し広げて装置本体を入れてください。

ファイバー製ウォシャーと曲がったウォシャーをネジ込のあるシャフト（装置本体両サイド）に入れ、側面つまみをネジこんでください。この側面つまみで装置本体の設置角度を調整できます。

次に装置本体上部のシャフトにディスクを固定できます。ディスクはネジで固定してください。

ディスクには2種類のクリップが同封されています。このクリップは直径10 mmと20 mmを挟み込めます。また大きなサイズ（20 – 25 mm）更に大きなサイズ（20 – 40 mm）も標準外付属として準備しています。